Globally connected. Rooted in Japan.
Your most trusted partner.

2026年度上期決算の概要

2026年11月13日

SMBC 三井住友フィナンシャルグループ

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

決算ハイライト

1 国内ビジネスの成長や市場事業部門の好調で、親会社株主純利益は**半期で初の1兆円台に到達**

- ✓ 業務純益の修正前進捗率は標準進捗を上回る**58%**

2 親会社株主純利益の通期予想を、**1兆9,000億円**に上方修正

- ✓ 期初計画比**+2,000億円**、前年度比**+20%**の増益を目指す

3 業績予想の上方修正を踏まえ、株主還元を強化

- ✓ 配当:分割後の1株あたり配当予想を90円⇒**100円**に引き上げ（配当性向40%）
- ✓ 自己株取得:**2,200億円**の追加実施を決定（通期合計**4,000億円**）

親会社株主純利益	通期業績予想修正	配当予想*1・自己株取得
上期 10,032億円 **半期で初の1兆円台**	期初予想:1兆7,000億円 **1兆9,000億円**	期初予想比+10円 追加2,200億円 **100円/株** **通期 4,000億円**

*1 2026年10月1日付で実施した株式分割（2分割）を反映（小数点以下は四捨五入）

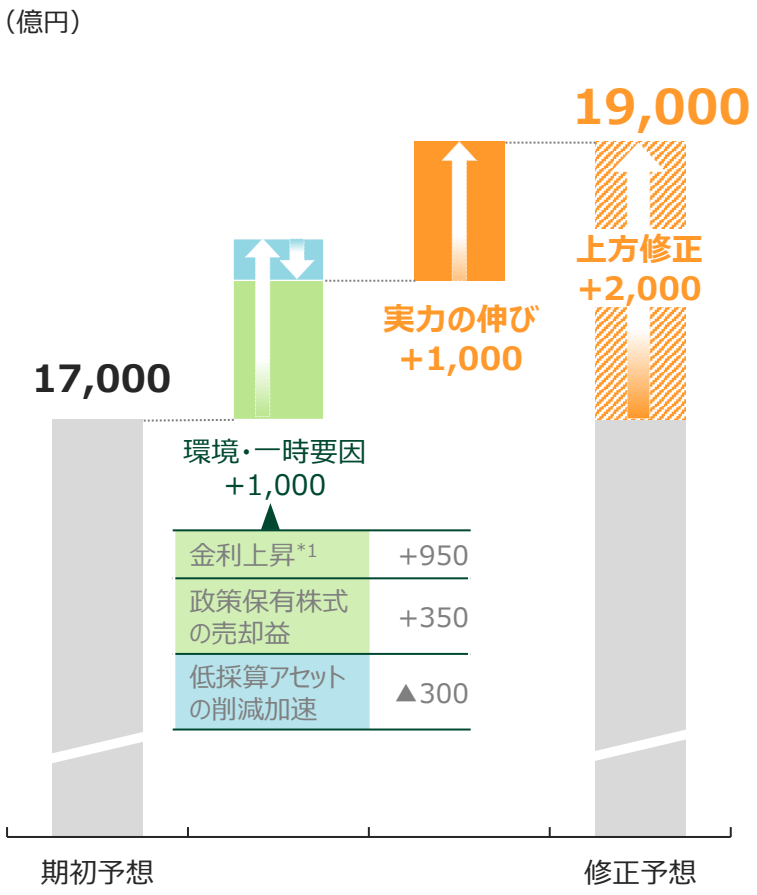
Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

決算ハイライト①　上期実績・通期業績予想

国内ビジネスの成長や市場事業部門の好調により、親会社株主純利益は半期で初の1兆円台に到達
通期予想は、期初から+2,000億円の1兆9,000億円に上方修正

（億円）	26年度上期 実績	26年度上期 前年同期比	26年度通期 修正目標	26年度通期 期初目標比	26年度通期 前年比
連結粗利益	27,410	+4,422	-	-	-
営業経費	▲14,128	▲1,840	-	-	-
連結業務純益	14,033	+2,552	26,500	+2,500	+3,191
修正前進捗率	58%				
与信関係費用	▲1,335	▲434	▲3,400	-	△484
経常利益	13,956	+1,175	26,700	+2,800	+3,666
親会社株主純利益	10,032	+697	19,000	+2,000	+3,170
	59%				+20%
ROTE	13.9%	+0.3%	-	-	-
東証ROE	12.7%	+0.2%	-	-	-

▶ 親会社株主純利益の上方修正内訳



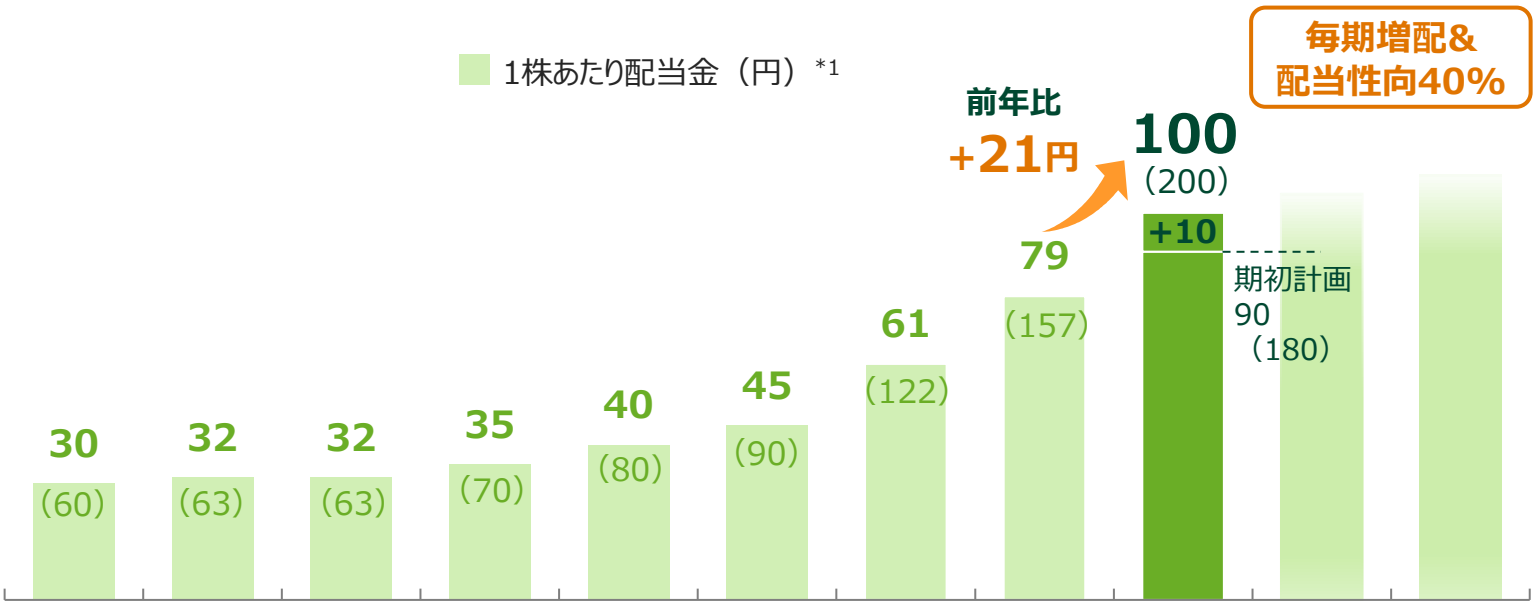
*1 計画前提を見直し（国内政策金利 0.75%⇒1.25%）

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

決算ハイライト②　株主還元の強化

業績予想の上方修正と配当性向目標に基づき、1株あたり配当予想を100円（分割後水準）に引上げ

自己株取得は、資本配賦バランスを踏まえて追加で2,200億円実施し、通期では過去最大額を更新



	FY18	19	20	21	22	23	24	25	26E	27E	28E
自己株取得（億円）	700	1,000	-	-	1,387	2,113	2,500	2,500	過去最大 4,000	機動的に実施	
【参考】総還元性向（%）	44	51	51	41	58	59	61	54	61		

*1　2024年10月1日付で実施した株式分割（3分割）及び、2026年10月1日付で実施した株式分割（2分割）を踏まえ、過去に遡り調整した金額（小数点以下は四捨五入）。カッコ内は2026年10月1日の分割前の1株あたり配当金

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

損益の概要

	（億円）	26年度 上期	前年 同期比	26年度 修正目標
1	連結粗利益	27,410	+4,422	
2	営業経費	▲14,128	▲1,840	
	（経費率）	51.5%	△1.9%	
3	持分法投資損益	751	▲30	
4	連結業務純益	14,033	+2,552	26,500
5	与信関係費用	▲1,335	▲434	▲3,400
6	株式等損益	1,616	▲847	
7	その他	▲358	▲97	
8	経常利益	13,956	+1,175	26,700
9	特別損益	▲44	▲18	
10	税コスト	▲3,794	▲420	
11	親会社株主純利益	10,032	+697	19,000
12	ROTE	13.9%	+0.3%	
13	東証基準ROE	12.7%	+0.2%	
14	株主資本ROE	16.7%	+0.4%	

- **連結粗利益** （為替影響*1:+740）
  国内の資金利益・手数料収入が増加
  手数料は、法人ビジネスや資産運用・決済ビジネスが牽引
- **営業経費** （為替影響*1:▲390）
  インフレ影響や売上連動費等により増加するも、
  トップラインの伸長により、経費率は改善
- **持分法投資損益** （為替影響*1:+30）
  SMBCACにおける保険金受領の剥落（▲130）や、
  東亜銀行の外部会社化に伴う影響（▲100）で減益となる一方、
  アジア出資先の業績回復に伴う貢献利益増加等により横ばい
- **与信関係費用**
  中東情勢に関連する影響は顕在化せず、
  通期予想に対しては標準進捗を下回るペースで推移
  25年度のSMBCの大口の戻入益が剥落し、前年同期比では増加
- **株式等損益**
  Kotak株式の売却益剥落（▲940）等*2により減少

*1 BC海外支店PL（取引日レート）・海外現法PL（期末日レート）等の為替変動影響
*2 政策保有株式の売却益減少（1,330、YoY▲410）、ETF売却益増加（+280）、東亜銀行株式の売却損剥落（+280）

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

（参考）主要グループ会社の業績

▶ SMBC

	（億円）	26年度 上期	前年同期比
1	**業務粗利益**	16,147	+2,378
2	うち資金利益	12,413	+2,472
3	うち投資信託解約損益	803	+403
4	国内	8,177	+2,726
5	海外	4,236	▲254
6	うち役務取引等利益	3,001	+278
7	国内	1,182	▲23
8	海外	1,819	+300
9	うち特定取引利益+その他業務利益	711	▲375
10	うち国債等債券損益	▲255	▲358
11	**経費**	▲6,600	▲1,091
12	**業務純益**	9,547	+1,287
13	**与信関係費用**	▲36	▲610
14	**株式等損益**	1,579	▲690
15	**その他臨時損益**	22	▲884
16	**当期純利益**	7,686	▲1,514

▶ SMBC以外の主要グループ会社

（左：26年度上期実績、右：前年同期比）

（億円）	SMBC日興*1		SMCC*2		SMBC信託	
業務粗利益	3,447	+698	4,672	+401	466	+100
経費	▲2,588	▲323	▲3,393	▲337	▲234	▲10
業務純益	858	+375	1,292	+38	232	+90
当期純利益	643	▲99	344	▲180	162	+49

- 政策保有株式売却益の剥落 ：▲400億円（税前）
- 一時的な税コスト減少影響の剥落 ：▲100億円（税後）
- 貸倒基準変更影響の剥落を含む与信関係費用の増加

（持分法適用）

	SMDAM 50%		SMFL*3 50%	
業務粗利益	297	+77	1,835	▲74
経費	▲192	▲28	▲877	△10
業務純益	104	+49	1,022	▲46
当期純利益	34	+15	539	▲114

- SMBCACにおける保険金受領影響の剥落 ：▲130億円（税後）

SMBCの特殊要因

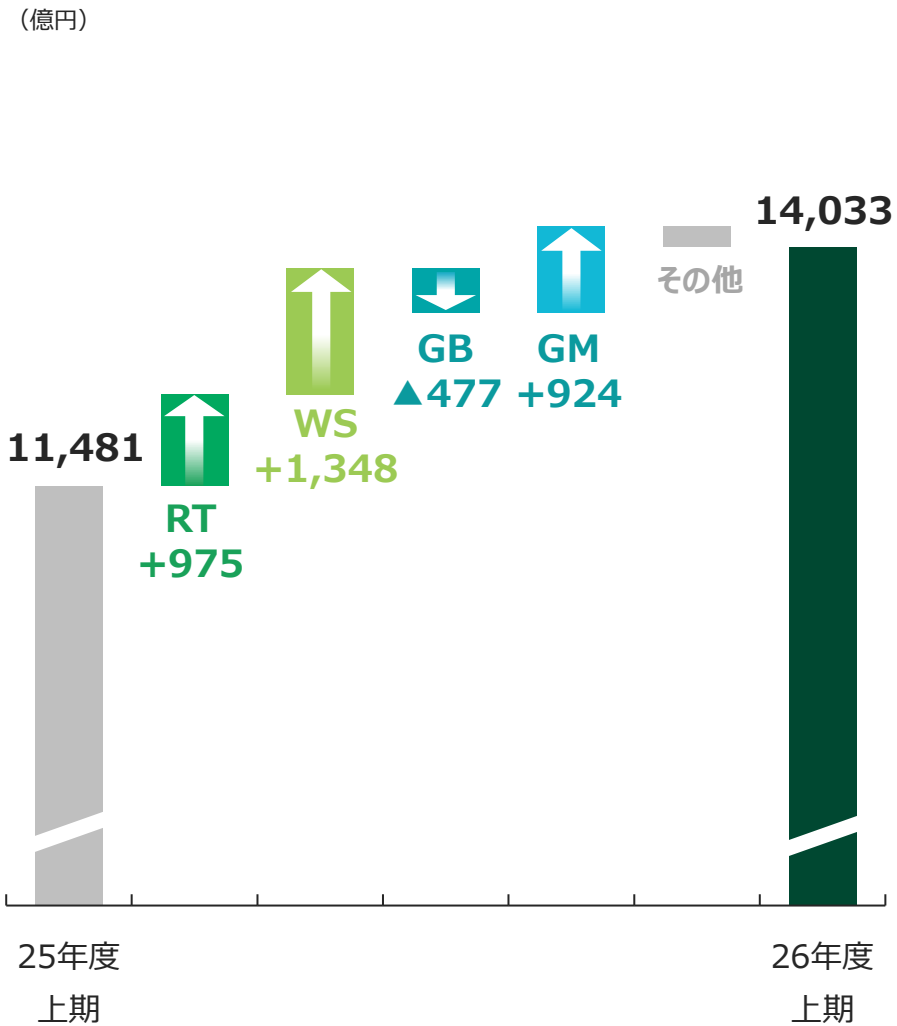
資金利益	一過性の子会社配当の剥落（連結消去）：▲700億円
与信関係費用	大口の与信費用の戻入益の剥落
株式等損益	Kotak株式売却益の剥落：▲940億円
その他臨時損益	VPBank 投資損失引当金の戻り益の剥落（連結消去）：▲900億円

*1 SMBC日興アメリカおよびSMBC Capital Marketsの利益を含む内部管理ベース　*2 SMBCCFの計数を含む
*3 内部管理ベース

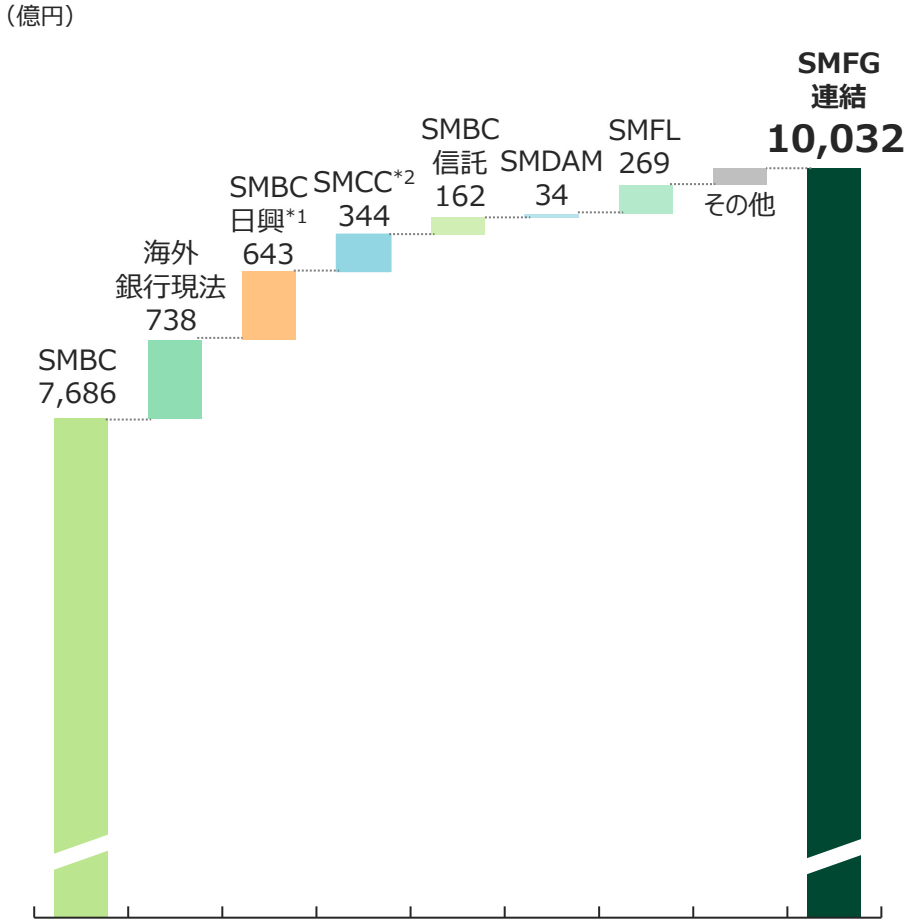
Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

（参考）連結業務純益/親会社株主純利益の内訳

▶ 連結業務純益



▶ 親会社株主純利益（エンティティ別）



*1 SMBC日興アメリカおよびSMBC Capital Marketsの利益を含む内部管理ベース　*2 SMBCCFの計数を含む

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

円金利上昇影響

政策金利+0.25%で、初年度+1,100億円、固定金利貸出の入替効果により5年目には+1,500億円
貸出金の残高増加や国債ポートフォリオの再構築、積極的な預金獲得でさらなるアップサイドあり

円貨B/S（26/9末）

（兆円）

運用		調達	
貸出金	**70**	**預金**	**135**
市場連動	40	普通預金	90
固定金利	20	定期預金	30
プライム貸出等	10	当座預金	15
市場性運用	**60**		
日銀当座預金	50		
短期国債	2		
中長期国債	8		
その他	**20**	**その他**	**15**
円投等		資本性調達 市場性調達等	

政策金利 +0.25%あたり

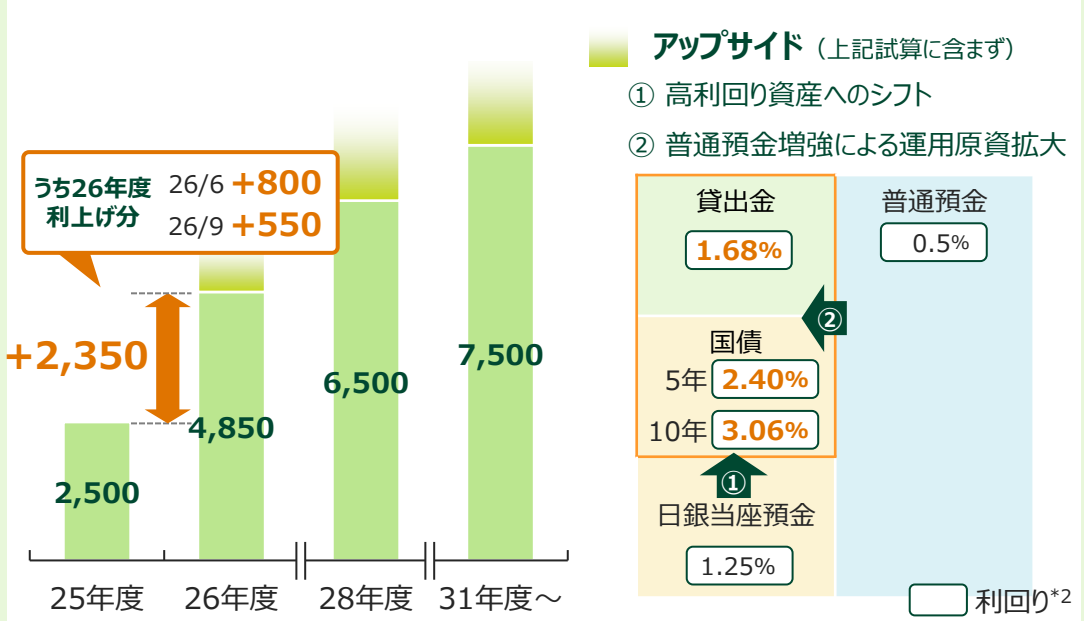
初年度 **+1,100億円**[*1]

毎年度+100億円

5年目 **+1,500億円**[*1]

収益影響

（億円）



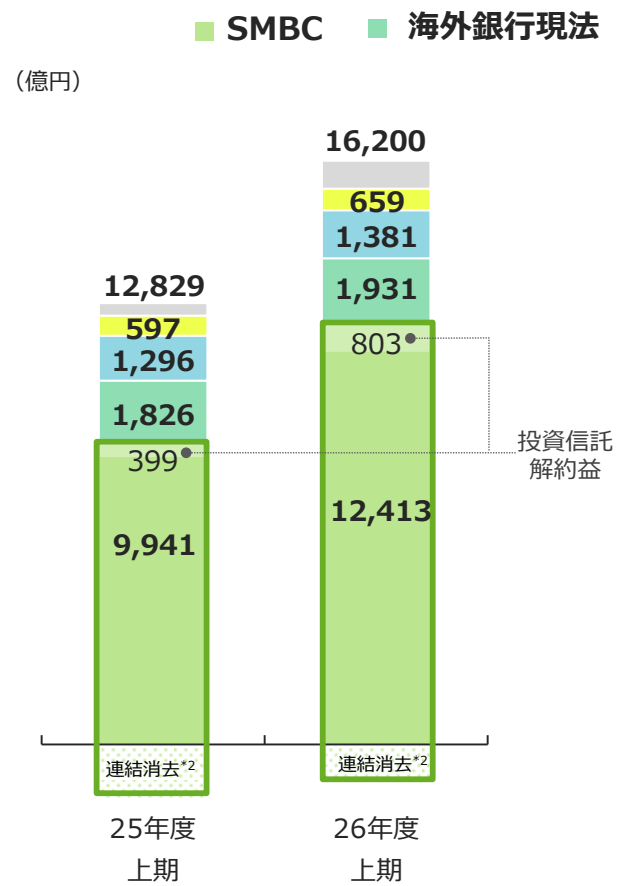
*1 長期・短期金利ともに+25bpsずつ上昇の想定。預金金利は過去実績を使用　*2 26/9末時点

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

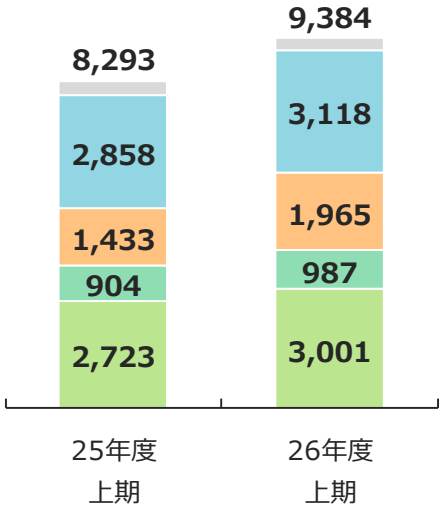
連結粗利益

国内貸出残高の増加に加え、金利上昇の追い風もあり資金利益は増加
役務取引等利益も、活発なコーポレートアクションの捕捉やOliveによる買物取扱高増加等により増益

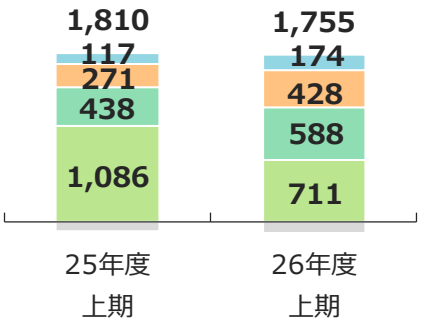
▶ 資金利益



▶ 役務取引等利益



▶ 特定取引+その他業務利益



*1 SMBCCFの計数を含む　*2 一過性の子会社配当（25年度上期:1,500億円、26年度上期:800億円）を含む

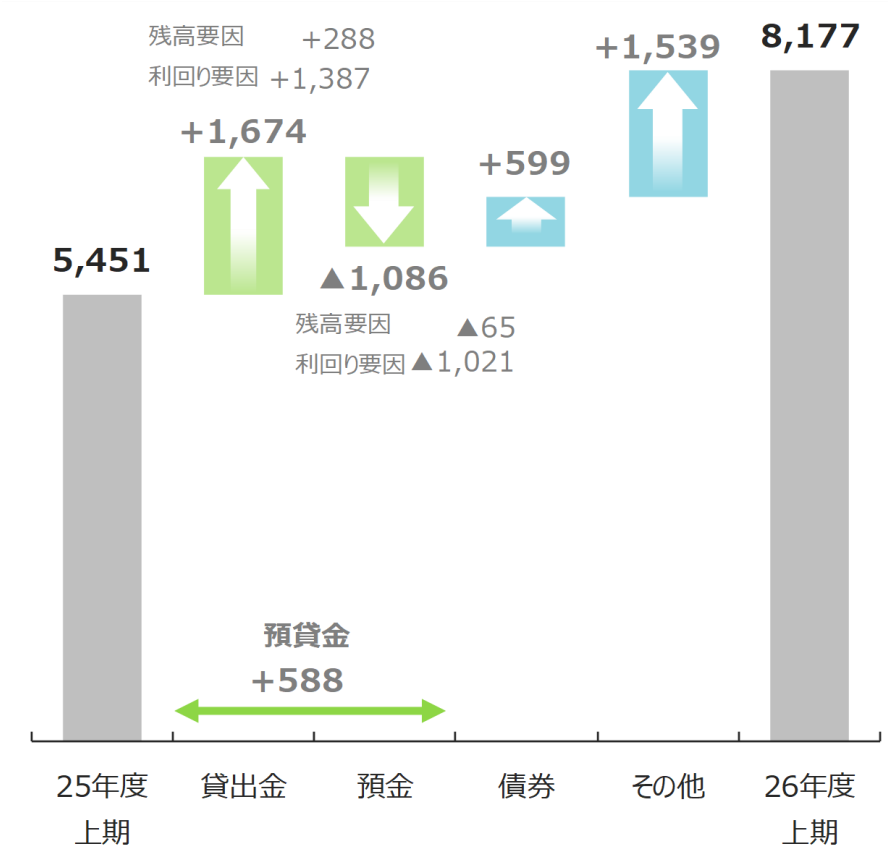
Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

（参考）資金利益の増減要因（SMBC）

▶ 国内

- 市場金利上昇による預貸金利回り改善と
  貸出金の残高増加により、預貸金収益はプラス

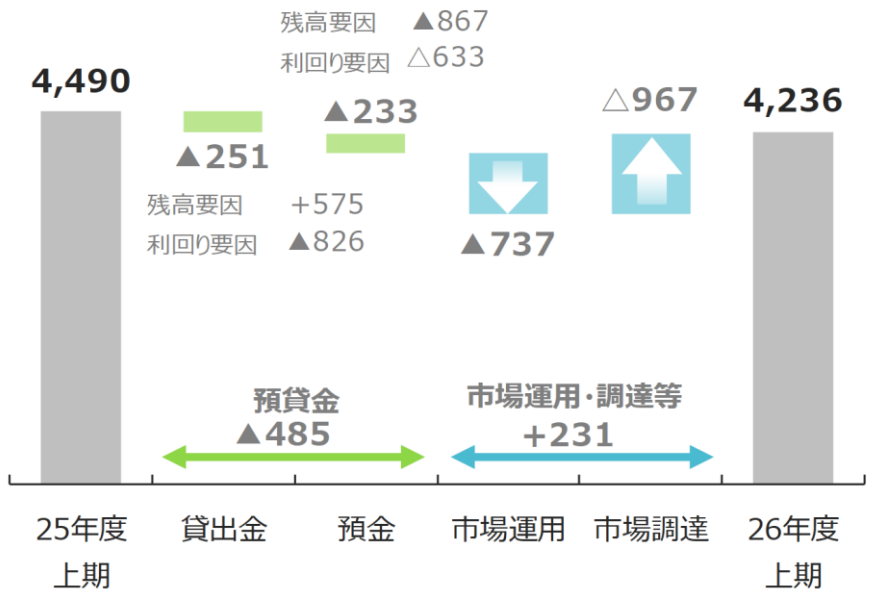
（億円）



▶ 海外

- 貸出残高は減少するも、為替影響により円建換算では増加
  欧米での利下げ影響に加え、外貨預金の獲得推進による残高
  増加により、預貸金収益はマイナス

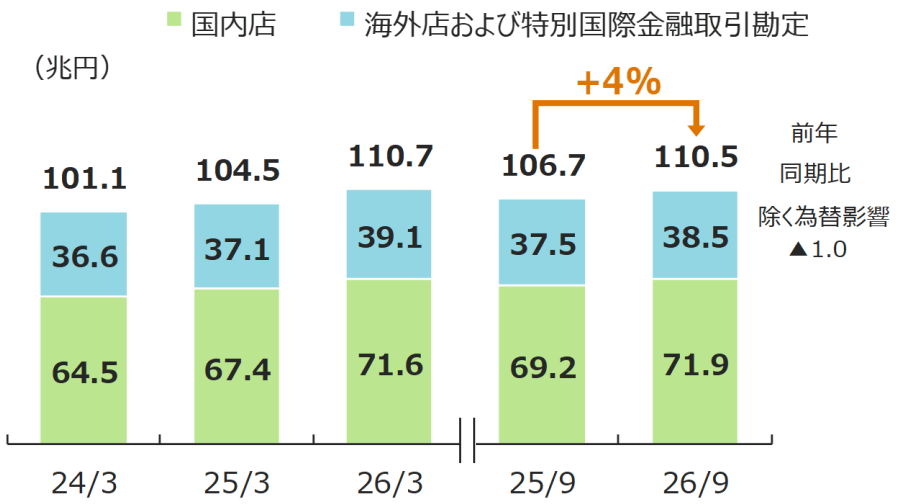
（億円）



Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

貸出金*1

▶ 貸出金残高

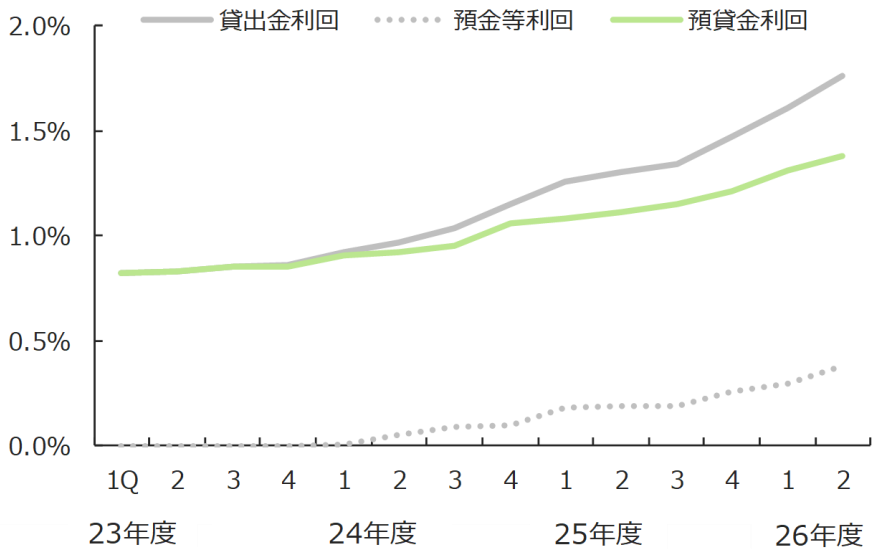


▶ 国内預貸金利回差

(%)	26年度上期	前年同期比	1Q	2Q
貸出金利回	1.68	+0.40	1.61	1.76
預金等利回	0.34	▲0.16	0.30	0.38
預貸金利回差	1.34	+0.24	1.31	1.38

▶ 期中平均貸出残高・スプレッド*2

	平均残高（兆円）		スプレッド（%）	
	26年度上期	前年同期比*4	26年度上期	前年同期比
国内貸出	70.2	+4.5	0.69	+0.02
うち大企業	29.2	+3.8	0.59	+0.04
中堅・中小企業	24.2	+1.4	0.70	+0.02
個人	12.0	▲0.2	1.10	+0.02
海外運用資産（億ドル）*3	3,429	▲204	1.43	+0.01



*1 SMBC　*2 内部管理ベース
*3 SMBC、主要現地法人、SMBC信託等の合算。GBにおける貸出金・貿易手形・有価証券の合計。資金コスト対比のスプレッドを記載
*4 為替影響等調整後ベース

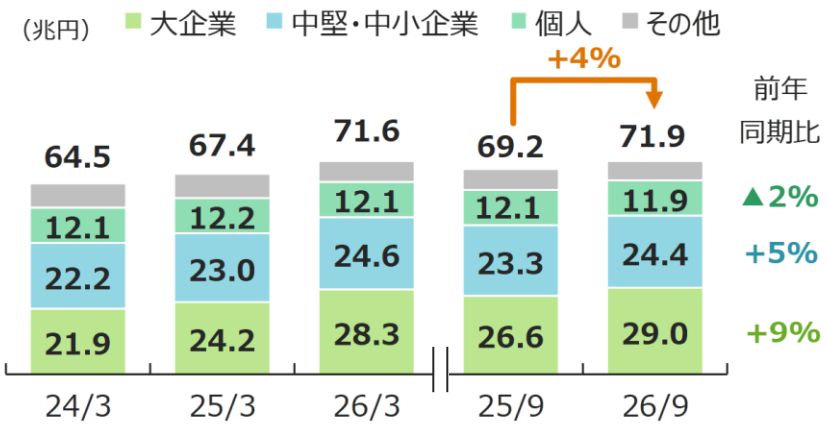
Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

国内預貸金*1

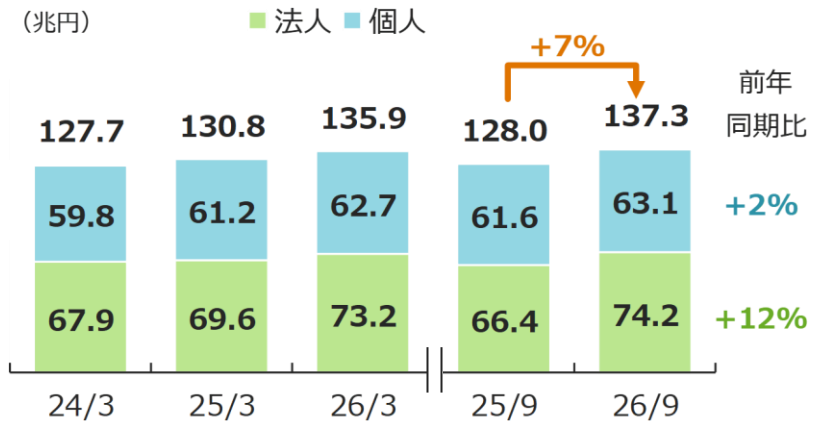
活発な資金需要を捉えて法人向け貸出金残高は大企業を中心に堅調に推移

個人預金はOlive効果を主因に増加、法人も大口先を含め運用ニーズの捉捉に注力し増加

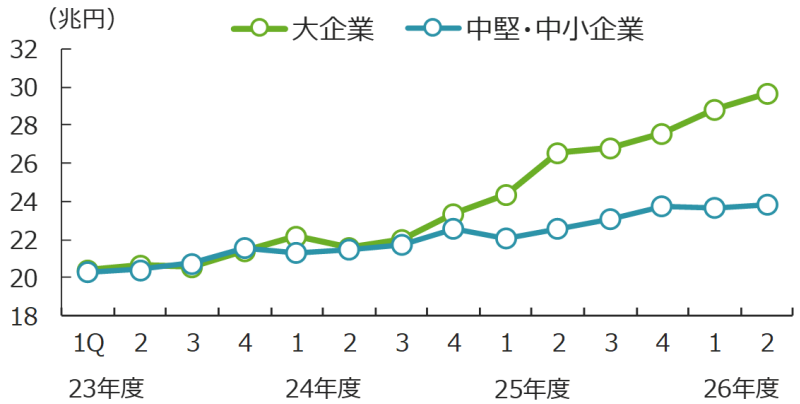
▶ 貸出金残高*2,3



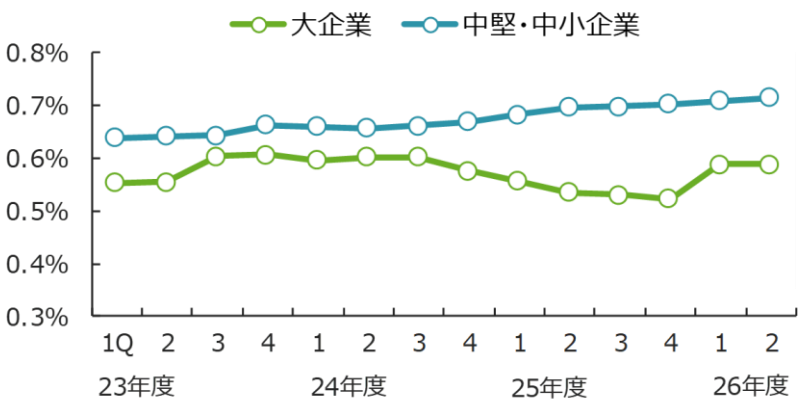
▶ 預金残高



▶ 法人向け平均貸出金残高*2,4



▶ 法人向け貸出金スプレッド*2,5



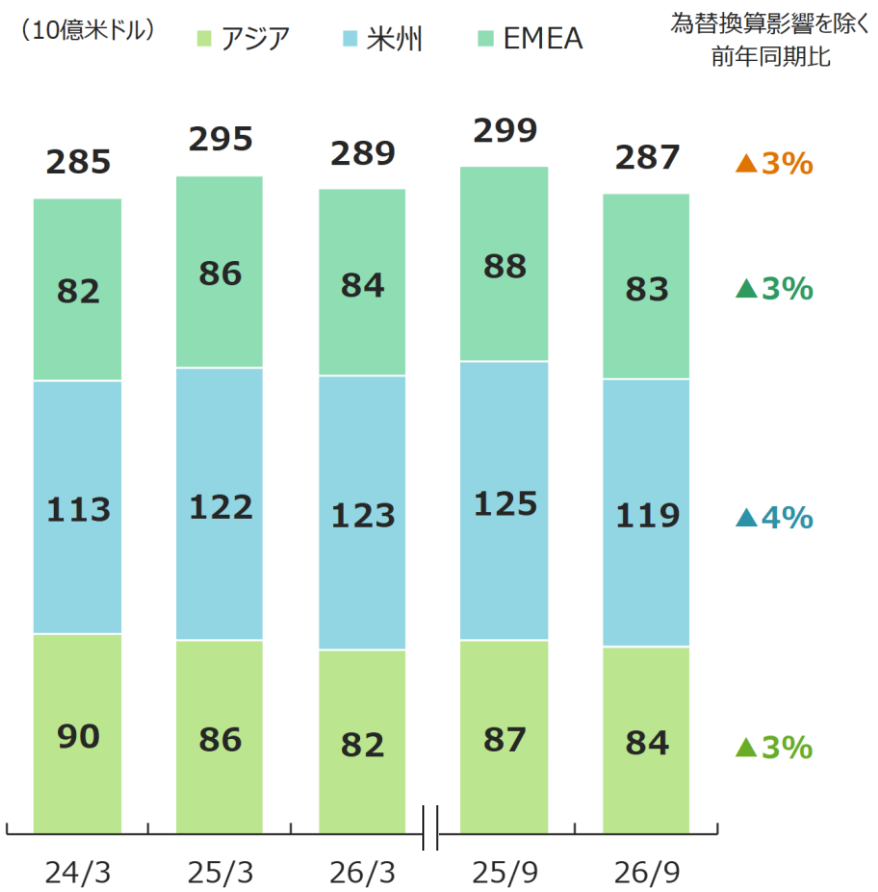
*1 SMBC *2 内部管理ベース *3 25/9より中堅・中小企業の集計方法を変更、遡及反映を実施
*4 四半期平残、政府向け等を除く。中堅・中小企業はエリア企業向けを除く *5 ストックベース、政府向け等を除く

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

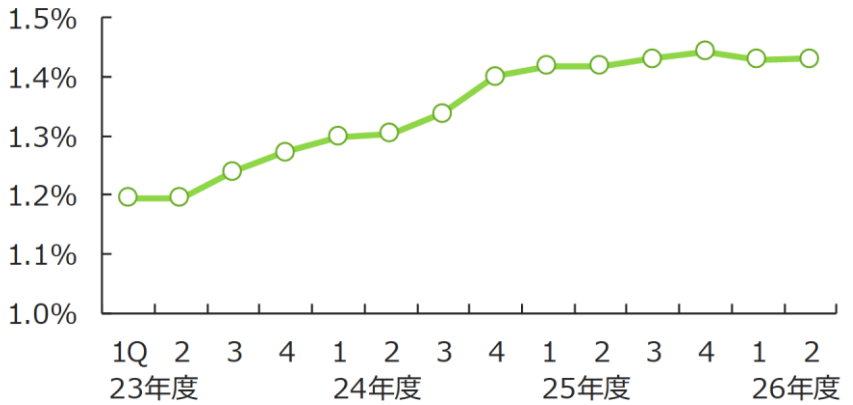
海外預貸金*1

低採算アセットの削減と高採算案件の選別的な取組により貸出金残高は減少する一方、
高採算案件を中心に市場全体で競争が激化している中、スプレッドを維持

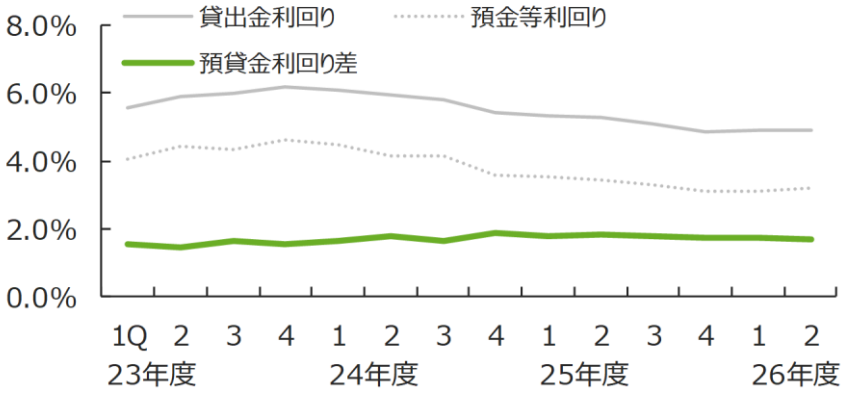
▶ 貸出金残高



▶ 貸出金スプレッド*2,3



▶ 預貸金利回差

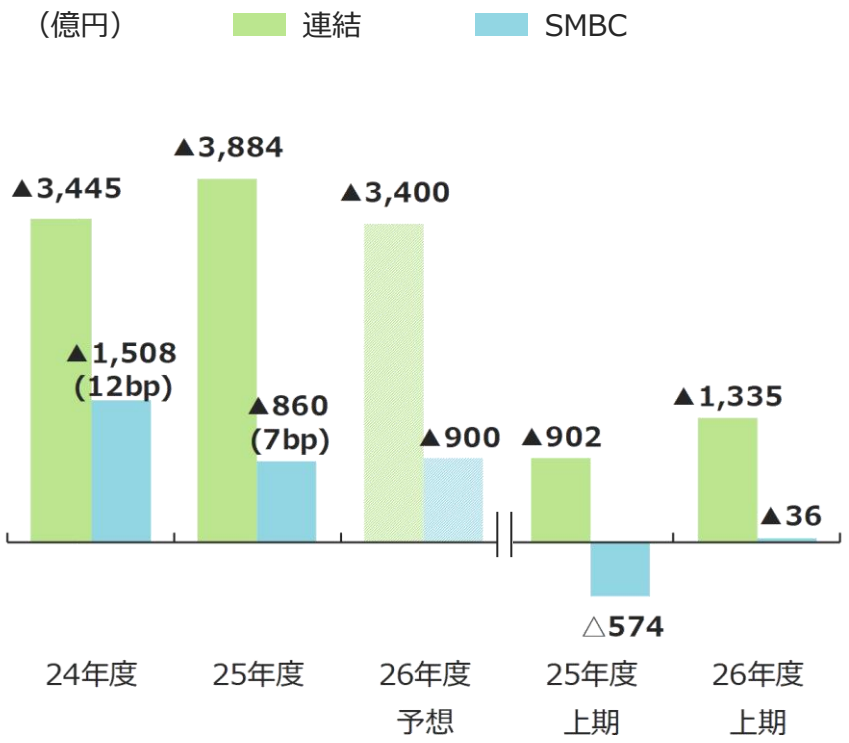


*1 内部管理ベース。SMBCと主要現地法人の合算　*2 ストックベース
*3 24年度より集計方法の変更、遡及反映を実施

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

アセットクオリティ

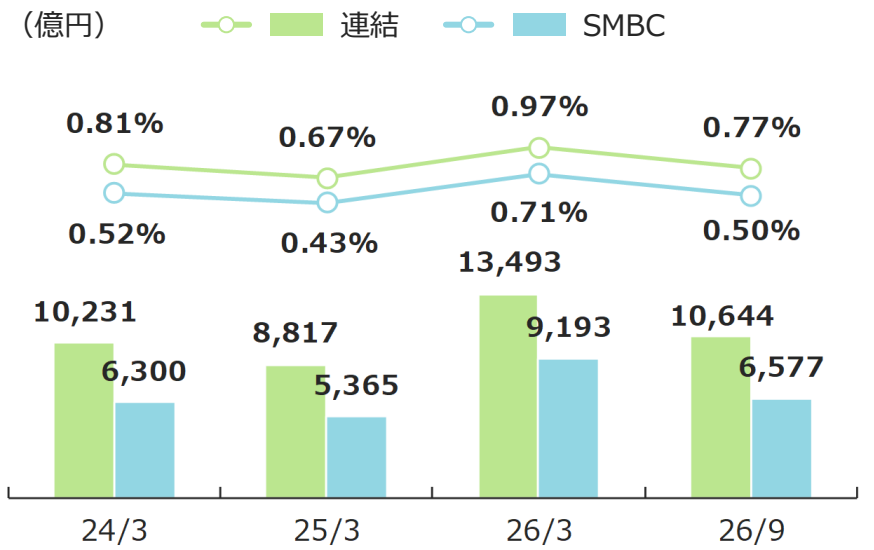
▶ 与信関係費用



連単差の主な内訳（概数）

（億円）	26年度上期	前年同期比
SMCC	▲ 820	▲ 110
うちSMBCCF	▲ 510	▲ 100
海外銀行現法	▲ 260	△ 260
SMICC	▲ 230	△ 30

▶ 不良債権比率*1・残高



不良債権内訳（連結）*2

（億円）

国内	4,554	5,844	5,054
アジア	1,749	2,469	2,353
米州	1,175	3,673	2,447
EMEA	1,339	1,507	791

その他要注意先（除く要管理債権）

（兆円）

SMBC	1.7	1.2	1.2

総与信末残

（兆円）

連結	131	139	138
SMBC	123	130	131

*1 不良債権比率=銀行法および再生法に基づく債権残高（除く正常債権）/総与信　*2 内部管理ベース

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

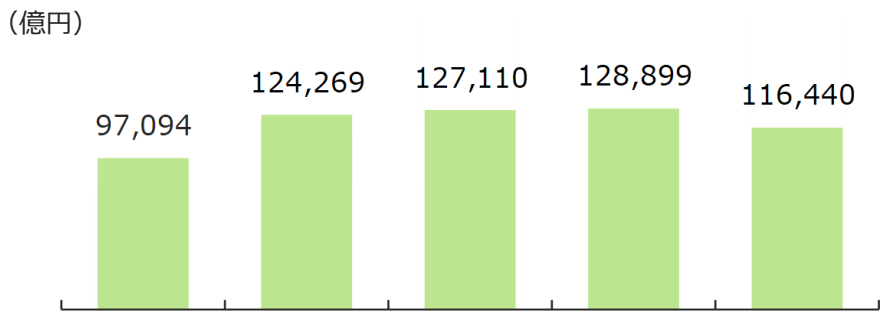
有価証券

▶その他有価証券の内訳（連結）

（億円）	残高		評価損益	
	26/9末	26/3末比	26/9末	26/3末比
満期保有目的	62,051	+15,498	▲ 4,079	▲2,293
その他有価証券	341,969	▲5,058	30,524	▲682
国内株式	36,914	+1,882	26,223	+1,251
国内債券	74,783	▲784	▲ 4,227	▲1,515
うち国債	55,828	+1,063	▲ 2,461	▲1,257
その他	230,272	▲6,155	8,528[*1]	▲418
うち外債	177,585	▲7,763	▲ 6,316	▲3,311

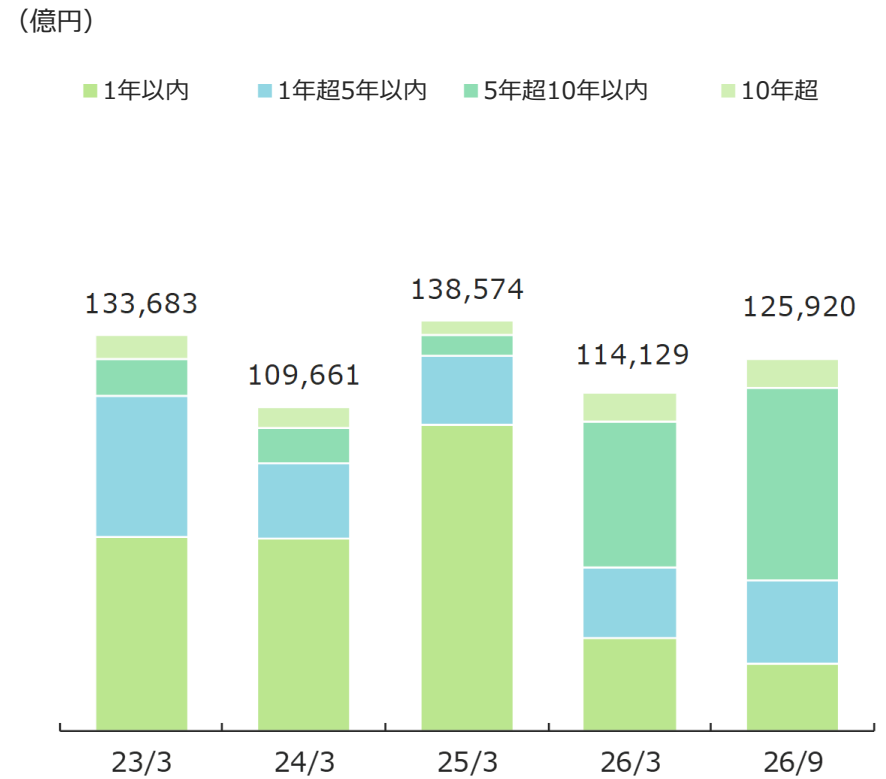
ヘッジ取引も活用し、リスク量はコントロール

▶外債（SMBC）



	23/3	24/3	25/3	26/3	26/9
評価損益		▲ 6,622	▲ 4,589	▲ 3,151	▲ 5,761
デュレーション（年）[*2]		4.2	3.6	2.6	2.8

▶円債（SMBC）



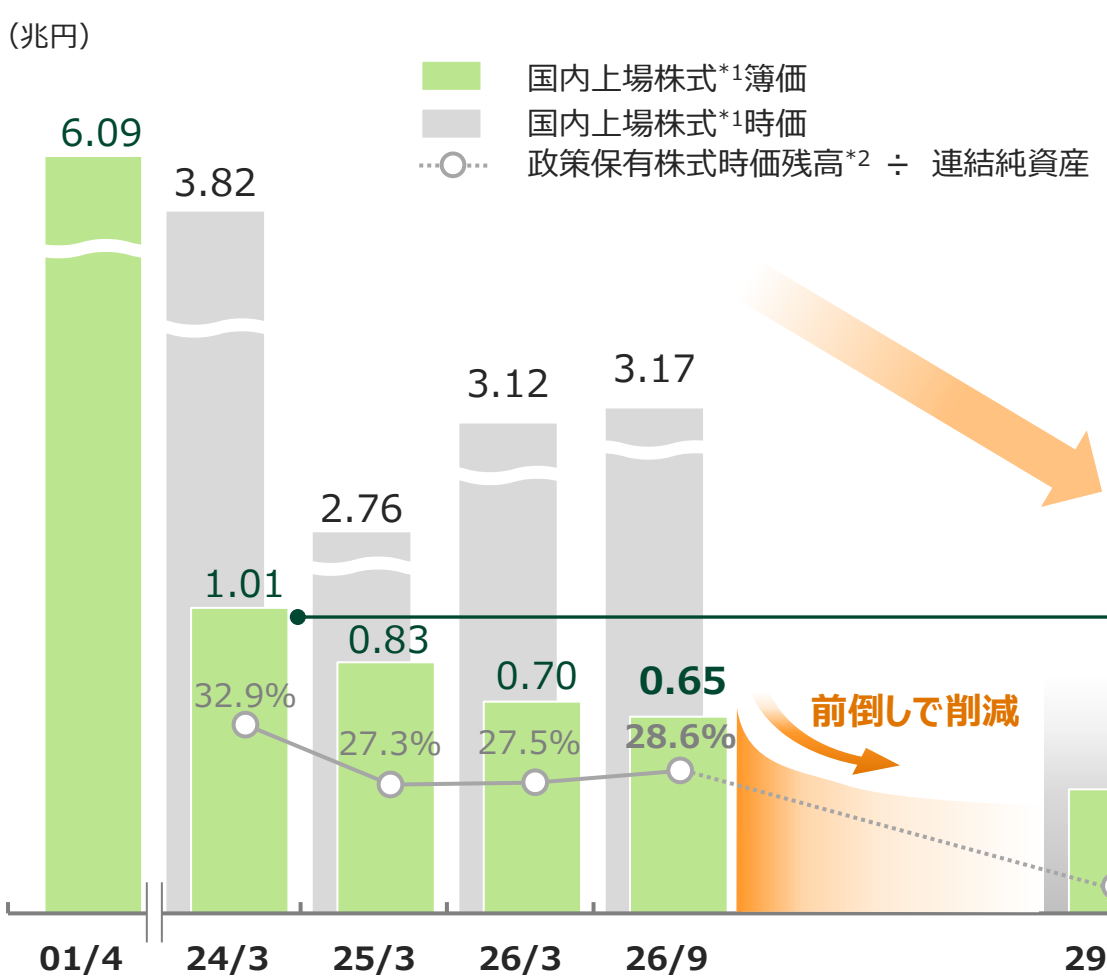
	23/3	24/3	25/3	26/3	26/9
評価損益[*3]		▲ 982	▲ 1,409	▲ 2,597	▲ 4,012
デュレーション（年）[*2]		2.1	1.0	3.9	4.9
満期保有残高		223	223	40,876	53,974
JGB残高[*3]		75,474	111,805	52,964	53,192

*1 外国債券との差額は外国株式等　*2 内部管理ベース。ヘッジ会計適用分・満期保有分を除く、私募債を含まず
*3 満期保有目的を除く

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

政策保有株式

計画の年間標準進捗となる簿価1,200億円削減に向けて、下期は削減を加速
足元の株価上昇で、連結純資産に対する時価残高比率の上昇が続いているため、時価残高の削減にも注力



削減状況

削減額	**△3,570億円**
24年度	**△1,850億円**
25年度	**△1,240億円**
26年度上期	**△480億円**
応諾済未売却額	560億円

削減計画（24-28年度）

△6,000億円

目標:20%未満

*1 20/3末以降の業務提携目的の出資を除く *2 有価証券報告書に記載される「みなし保有株式」の残高を含む

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

バランスシート

▶ 連結B/S

（ ）内は26/3末比

貸出金

117.0兆円（▲0.6兆円）

国内貸出金*1	71.9兆円

有価証券

41.2兆円（+1.2兆円）

国債*2	5.6兆円
外国債券*2	17.8兆円

その他

168.0兆円（▲2.8兆円）

現預金	68.7兆円
日銀当座預金*1	49.5兆円

預金

199.6兆円（▲1.8兆円）

預貸率　58.6%

国内預金*1	137.3兆円
譲渡性預金（NCD）	12.2兆円

その他

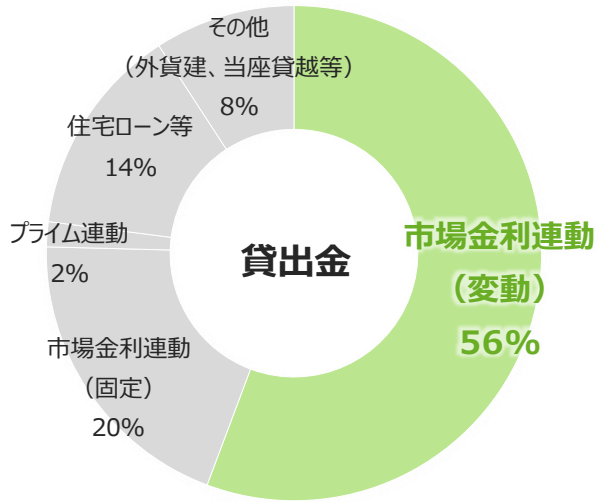
110.6兆円（▲0.5兆円）

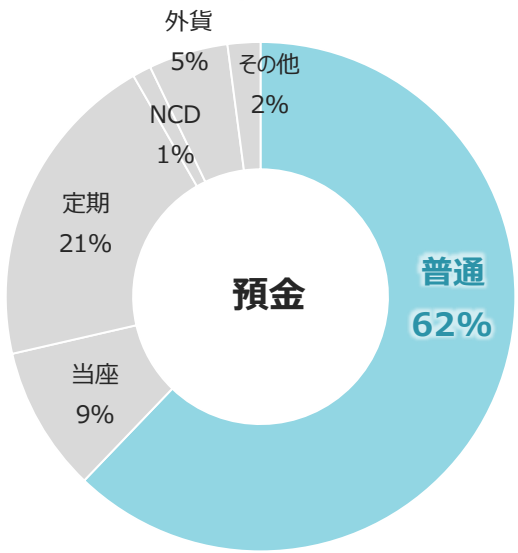
純資産

16.0兆円（+0.1兆円）

総資産　326.2兆円（▲2.2兆円）

▶ 預貸金の構成比（SMBC）*3





*1 SMBC *2 満期保有目的を除く *3 内部管理ベース

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

外貨流動性

▶ 外貨B/S*1,2

（10億米ドル、（）内は26/3末比）

貸出金
343（+2）

その他
195（▲7）

外債、NCD
87（+1）

顧客性預金（含む中銀預金）
332（+17）

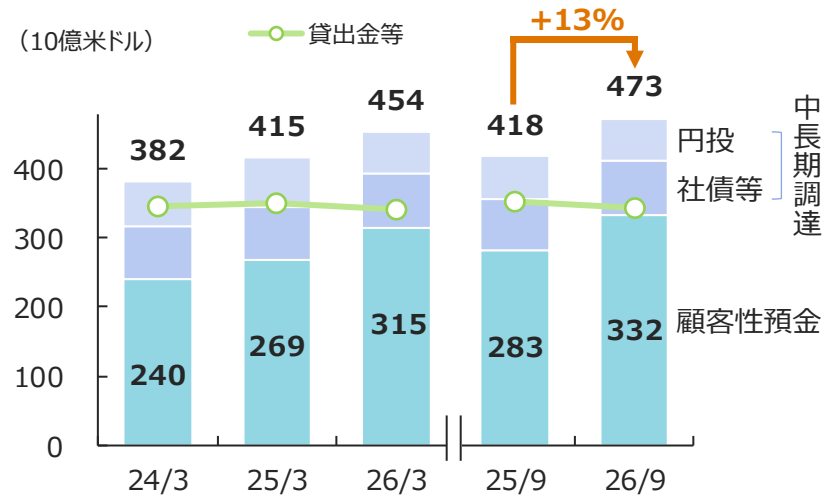
中長期調達（社債、円投等）
141（+3）

CD/CP
79（▲14）

インターバンク（含むレポ）
73（▲10）

資産・負債　625（▲4）

▶ 外貨ファンディング



（参考）外貨金利の変動影響

預貸金

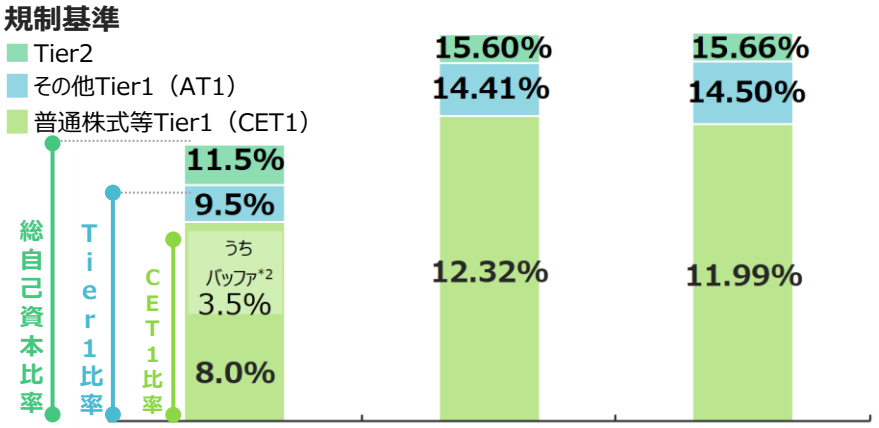
- 貸出金・預金とも、大宗は基準金利連動
- 一部、金利感応度の低い流動性預金によって外貨金利±1.0%で資金利益±200億円

*1 内部管理ベース　*2 SMBCと主要現地法人の合算

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

資本・リスクアセット

▶ 自己資本比率（規制基準）*1



所要水準（億円）	26/3末	26/9末
総自己資本	**157,836**	**159,882**
Tier1資本	145,756	148,035
うちCET1資本	124,642	122,355
Tier2資本	12,080	11,847
リスクアセット	**1,011,313**	**1,020,419**
バーゼルIII最終化基準		
CET1比率	11.0%	10.8%
除くOCI	**10.3%**	**10.4%**
CET1資本*3（兆円）	10.9	10.9
リスクアセット*3（兆円）	105.8	105.1

▶ その他の規制比率

	26/9末	所要水準
外部TLAC比率		
リスクアセットベース	**23.83%**	18.0%
レバレッジエクスポージャーベース	**9.68%**	7.10%
レバレッジ比率	**5.10%**	3.7%
LCR（26年2Q平均）	**137.4%**	100%
NSFR*4	**118%**	100%

▶ AT1・Tier2資本調達方針

Tier 2	1.2兆円（1.1%）（26/9末）	● AT1資本とのバケット合計である3.5%を目線に積上げを継続
AT1	2.6兆円（2.4%）（26/9末）	● 既にバケット1.5%を超過も、各種指標への寄与を鑑み、水準を維持

✓ 各比率はバーゼルIII最終化基準のRWA（105.1兆円）にて算出

*1 バーゼルIII最終化は24/3末より段階適用開始。29/3末に完全実施される予定
*2 資本保全バッファー2.5%+G-SIBsバッファー1.0%。カウンターシクリカルバッファー（CCyB）は勘案せず
*3 バーゼルIII最終化・その他有価証券評価差額金を除く。RWAからも株式の含み益に係る評価差額金を除く *4 内部管理ベースの速報値

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

事業部門別実績①

▶リテール

- 金利上昇に伴う預金収益増加と、好調な資産運用・決済ファイナンスビジネスにより業務粗利益は増加
- コストコントロール施策の着実な積み上げにより経費率が改善、当期純利益は増益、ROTEは大幅に上昇

（億円）	26年度上期	前年同期比[*1]
業務粗利益	8,859	+1,544
うち預金収益	1,645	+815
貸金収益[*2]	313	▲ 39
資産運用ビジネス	2,248	+491
決済ビジネス	3,074	+203
コンシューマーファイナンス	1,661	+96
経費	▲ 6,149	▲ 585
経費率	*69.4%*	*△6.7%*
業務純益	2,755	+975
与信関係費用	▲ 814	▲ 108
当期純利益	1,397	+525
ROTE	22.0%	+7.1%
リスクアセット（兆円）	12.2	+0.9

▶ホールセール

- 貸出金増加と預貸金利回差改善により預貸金収益は拡大、非金利収益も着実に拡大し、業務粗利益は増加
- 業務純益と当期純利益も着実に増加し、ROTEは上昇

（億円）		26年度上期	前年同期比[*1]
業務粗利益		8,171	+1,602
	うち預金収益	2,343	+865
うち SMBC	貸金収益	1,610	+237
	外為・為替手数料	840	+55
	シンジケーション	279	+21
	ストラクチャードファイナンス	379	+87
	不動産ファイナンス	91	▲ 18
証券		492	+55
経費		▲ 2,554	▲ 203
経費率		*31.3%*	*△4.5%*
業務純益		6,211	+1,348
与信関係費用		▲ 114	▲ 106
株式等損益		1,061	▲ 70
当期純利益		5,066	+813
ROTE		20.7%	+2.6%
除く政策保有株式売却益		16.9%	+2.8%
リスクアセット（兆円）		45.0	+2.5

*1 内部管理ベース（為替影響等調整後） *2 コンシューマーファイナンスを除く

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

事業部門別実績②

▶ グローバル

- 採算性を重視した選別的な案件取組により貸金収益が減少、業務基盤強化のための経費投入もあり、業務純益は減益
- 与信関係費用は改善するも、当期純利益は減益、ROTEも低下
  厳格なアセット管理によりリスクアセットは削減

（億円）	26年度 上期	前年 同期比[*1]
業務粗利益	7,570	▲ 140
うち預金収益	988	+78
貸金収益	2,669	▲ 210
ローン関連手数料	1,475	▲ 49
証券	593	+84
経費	▲ 5,366	▲ 298
経費率	*70.9%*	*▲5.2%*
持分法投資損益	581	▲ 56
業務純益	3,000	▲ 477
与信関係費用	▲ 545	△144
当期純利益	1,872	▲ 282

ROTE	7.0%	▲0.8%
除く一過性要因[*2]	7.0%	+0.1%
リスクアセット（兆円）	48.3	△ 2.3

▶ 市場

- ボラタイルな環境の中で、機動的なポートフォリオ運営により
  リスク量をコントロールし、着実にバンキング収益を蓄積
- S&Tビジネスも着実に改善し、業務純益・当期純利益は増加、
  ROTEも大幅に上昇

（億円）	26年度 上期	前年 同期比[*1]
業務粗利益	4,489	+1,118
うちSMBC	3,379	+1,033
SMBC日興	761	+140
経費	▲ 1,261	▲ 182
経費率	*28.1%*	*△3.9%*
業務純益	3,393	+924
当期純利益	2,375	+646

ROTE[*3]	31.7%	+8.6%
リスクアセット（兆円）	7.9	+1.3

*1 内部管理ベース（為替影響等調整後） *2 SMBCACによる保険金受領影響の剥落等を除く
*3 バンキング勘定の金利リスク見合いを含む

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

事業部門別実績③

中期経営計画で掲げた主要な戦略施策はいずれも順調に進捗

リテール

Oliveアカウント開設数
23/3-26/9
860万件
突破

個人預金残高
（兆円）
57.9 → 63.1
+9%
23/3 26/9

投信等*1・外貨残高
（兆円）
13 → 26
+100%
23/3 26/9

買物取扱高
（兆円）
25.8 → 12.1 → 20.5 上期
+69%
22年度 26年度

コンシューマーファイナンス残高
（兆円）
2.5 → 3.1
+24%
23/3 26/9

国内預貸金利回差
0.83% → 1.34%
22年度 23年度 24年度 25年度 26年度上期

ホールセール

法人貸出残高
（兆円）
41.5 → 53.4
+29%
23/3 26/9

貸出スプレッド
中堅企業 0.61% → 0.69%
大企業 0.53% → 0.59%
22年度 26年度上期

法人預金残高
（兆円）
65.1 → 74.2
+14%
23/3 26/9

Trunk
25/5-26/9
口座数:**10万口座**
預金残高:**5,500億円**

非金利収入
（億円）
2,866 → 4,218
+47%
22年度上期 26年度上期

グローバル

外貨預金残高
（10億米ドル）
263 → 332
+26%
23/3 26/9

マルチフランチャイズ貢献利益
（億円）
500 → 210 → 470 上期
+124%
25年度 26年度

Jefferies協働
協働案件数（累計）
25年度上期まで 346件 → 26年度上期まで **585件**

プライマリ協働収益*2
（億円）
95 → 34 → 126 → 57 → 98 上期
24年度 25年度 26年度

*1 SMBC、SMBC信託、SMBC日興における投資信託・ファンドラップ・DPM・合同金銭信託等　*2 SMBC帰属分

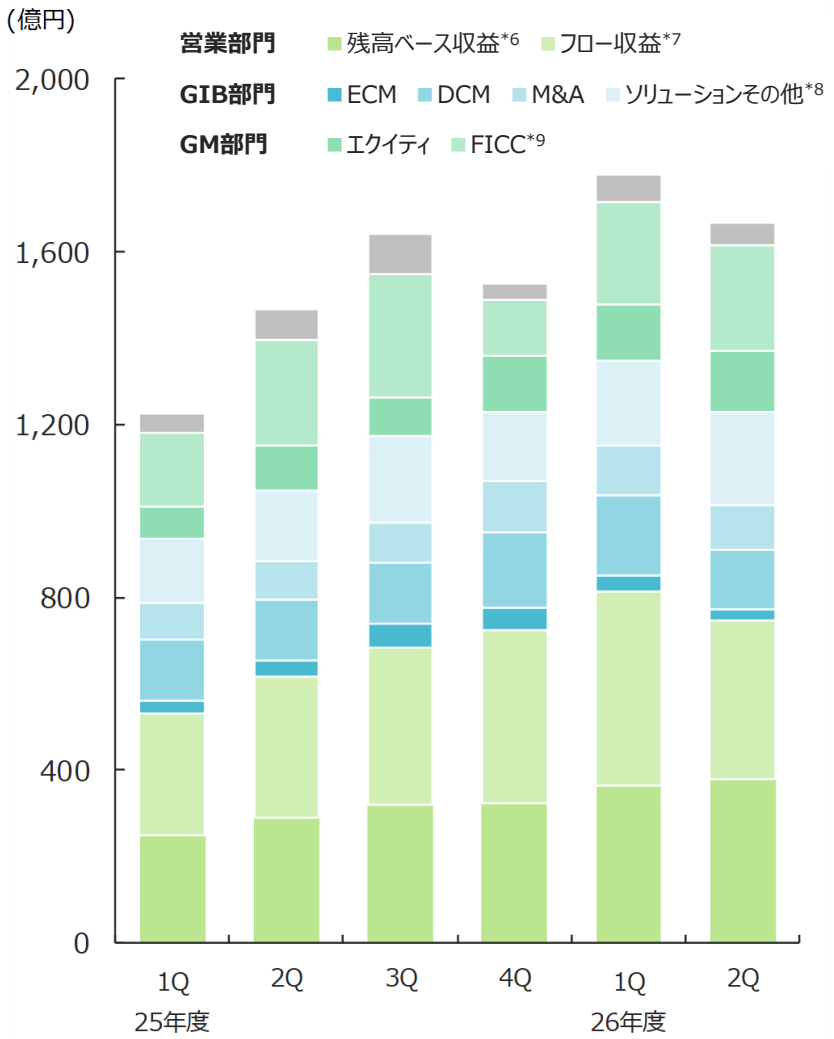
Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

SMBC日興*1,2

▶業績

(億円)	25年度	26年度上期	前年同期比
純営業収益	5,864	3,447	+752
販売費・一般管理費	▲4,707	▲2,588	▲366
営業利益	1,157	858	+385
うち営業部門	684	516	+254
GIB部門*3	481	296	+93
GM部門*4	▲147	▲29	+35
経常利益	1,305	928	+332
当期純利益	1,283	643	▲99
預り資産残高*5 (兆円)	91.1	99.6	

▶純営業収益



*1 SMBC日興アメリカおよびSMBC Capital Marketsなどの利益を含む内部管理ベース
*2 2025年度より海外におけるデリバティブ事業の集計定義を変更、遡及反映を実施
*3 グローバル・インベストメント・バンキング部門　*4 グローバル・マーケッツ部門　*5 SMBC日興単体
*6 投資信託・保険の代行手数料、FW報酬等　*7 株式委託手数料等
*8 バランスシートやデリバティブを活用したソリューションビジネス等　*9 Fixed Income, Currency and Commodities

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

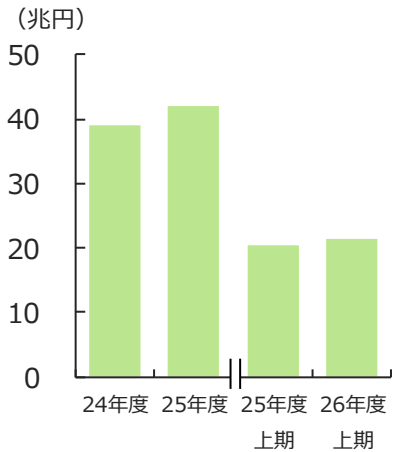
SMCC（SMBCCFを含む）

▶業績

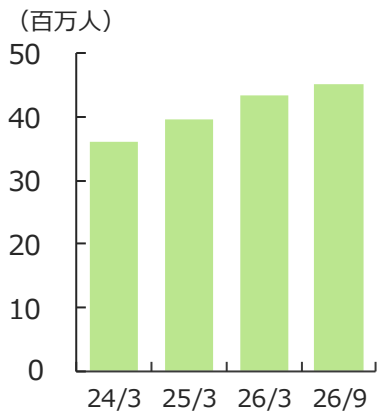
（億円）	25年度	26年度上期	前年同期比
営業収益	10,347	5,472	+446
うち買物手数料	2,851	1,582	+210
ファイナンス	3,507	1,869	+151
うちSMBCCF	1,693	917	+92
信販・収納代行	831	435	+18
信用保証収益	874	433	▲3
営業費用	▲8,979	▲5,030	▲538
うち貸倒費用	▲1,341	▲861	▲120
うちSMBCCF	▲720	▲532	▲108
利息返還費用	0	0	-
債務保証費用	▲87	▲33	△18
経常利益	1,365	464	▲74
うち営業外収益	65	45	+1
営業外費用	▲68	▲23	△17
親会社株主純利益	1,057	344	▲180

不良債権比率*1	10.53%	10.67%
利息返還損失引当年数*1,2	13.0年	14.6年

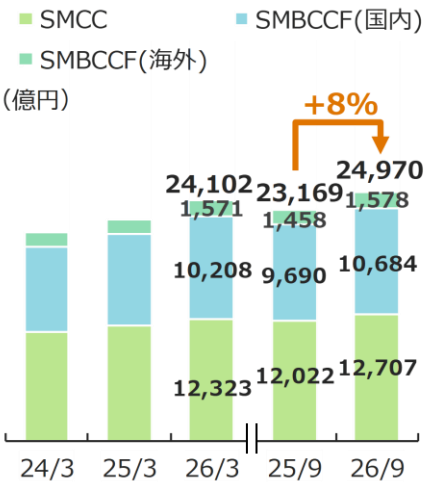
▶買物取扱高



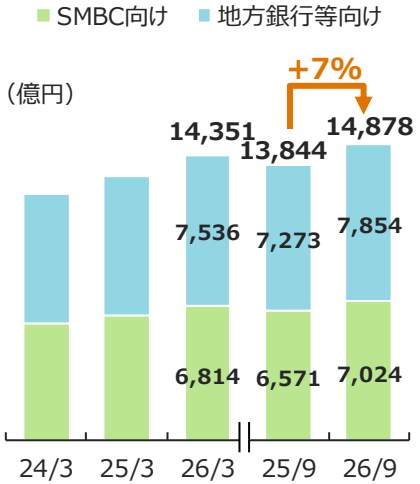
▶会員数



▶ファイナンス残高*3



▶保証残高*1



*1 SMBCCFのみ　*2 引当年数=利息返還損失引当額/当該年度の利息返還額　*3 SMBCモビット再編影響を遡及反映

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.

本資料には、当社グループの財政状態および経営成績に関する当社グループおよびグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」、ならびに、環境、社会およびガバナンスにかかる当社グループのサステナビリティに関連する活動に関する記述（「サステナビリティに関する記述」）が含まれております。

多くの場合、これらの記述には、当社グループの将来に関する事項を表す「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績や結果を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績や結果は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」および「サステナビリティに関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績や結果に影響を与えうるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、保有する有価証券の時価の下落、不良債権残高および与信関係費用の増加、当社グループの国内外におけるビジネス戦略が奏功しないリスク、提携・出資・買収および買収後の経営統合が奏功しないリスク等です。こうしたリスクおよび不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」および「サステナビリティに関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」または「サステナビリティに関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。また、「サステナビリティに関する記述」における、当社グループのサステナビリティに関連する取組については、当社グループのリスク管理およびその他の投融資等の目的を推進しそれらに対応することを目指す、当社グループが独自に決定した方針と方法に基づき行われ、また個々の決定は各法域において適用される法規制に基づき、それに従って行われます。

当社グループの財政状態および経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものをご参照ください。

為替レート（月末TTM）

	25/9末	26/3末	26/9末
1ドル	148.81円	159.90円	157.31円
1ユーロ	174.39円	183.44円	178.28円

▶ 本資料における計数、表記の定義

SMFG	三井住友フィナンシャルグループ（持株会社）
SMBC	三井住友銀行
SMBC信託	SMBC信託銀行
SMFL	三井住友ファイナンス＆リース
SMBC日興	SMBC日興証券
SMCC	三井住友カード
SMBCCF	SMBCコンシューマーファイナンス
SMDAM	三井住友DSアセットマネジメント
SMBCAC	SMBC Aviation Capital
SMICC	SMFG India Credit Company
主要現地法人	SMBCバンクインターナショナル、 SMBCバンクEU、三井住友銀行（中国）

連結	三井住友フィナンシャルグループ連結
経費（SMBC）	臨時処理分を除く
業務純益	一般貸倒引当金繰入前
親会社株主純利益	親会社株主に帰属する当期純利益

リテール事業部門（RT）	国内の個人向けビジネス
ホールセール事業部門（WS）	国内の法人向けビジネス
グローバル事業部門（GB）	海外ビジネス
市場事業部門（GM）	市場関連ビジネス

Copyright © 2026 Sumitomo Mitsui Financial Group.
All Rights Reserved.